

リサイクル都市・大館へ 動きだしていきます

コンポストセンター整備事業

秋田県北部エコタウン計画の主要事業であるコンポストセンターの建設が真中地区大披

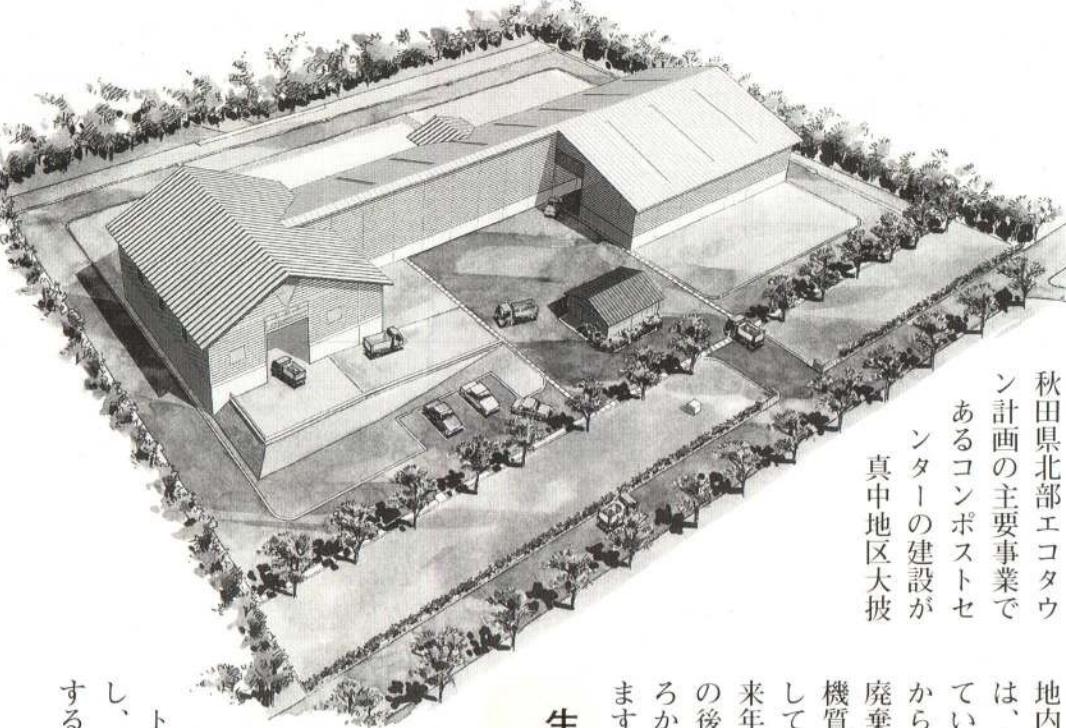
地内で始まりました。この施設は、廃棄物として焼却処理されている学校給食やスーパーなどから出る事業系の生ごみと畜産廃棄物である鶏ふんを優良な有機質のたい肥（コンポスト）としてリサイクルするものです。来年三月に完成する予定で、その後試験稼働を経て、同七月ごろからの本格稼働を目指しています。

生ごみなどの処理量とコンポストの生産量

この施設の生ごみなどの処理量は年間四千トンを目標にしています。そ

の内訳は、鶏ふん二千五百トン、生ごみ一千二百トン、もみ殻三百トンです。

トは年間一千百トンを目標にし、JAあきた北に販売を委託する予定です。



コンポストセンターが稼働すると

生産されるたい肥は地域産業の柱の一つである農業に活用されます。化学肥料からコンポストへ移行することによって農業経済面で経費を削減できます。

さらに、農薬や化学肥料を極力使用しない農産物として、また循環型農業生産物としてイメージアップが図られ、新たな市場開拓が期待できます。

市民生活の面では、安全で新鮮な地場農産物の供給を受けることができるほか、生ごみの焼却処理費用が削減されます。

樹海ドームで作られた世界最大の折り鶴の記録が、昨年十一月にアメリカのシアトル市で更新されました。そこで再度世界記録に挑戦しようと実行委員会が結成され、大館圏域のパワーを世界に発信する千人の挑戦者を募集します。

なお、この挑戦の模様はNHKで放映される予定です。

とき

平成13年1月20日(土)午後3時
～21日(日)午後3時の24時間

ところ・樹海ドームアリーナ

参加資格

10歳以上の健康なたで、自分で樹海ドームに来られるかた。

小学生の場合は、保護者の承諾と送迎をしてもらえるかた。
※全くのボランティアですので、交通費、食費、弁当などは支給しません。

申問 樹海ドーム

☎ 45-2500



世界最大の折り鶴
ふたたび
1000人の挑戦者を募集